

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おむすび苑

作成日: 平成 30 年 3 月 22 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議を通じて情報を得て、地域の行事や活動に参加しているが、ホームの行事にも地域の方が参加したり、ボランティアで利用者と関わりを持つなどして、ホームに気軽に立ち寄ってもらえる環境を整えていく。	小学生や中学生の体験学習の受け入れや、保育園との定期的な交流に向けての取り組み、地域の高齢者や認知症の方の介護相談を行う等、地域から頼られるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	職員数が不足気味の中でも、勤務体制を工夫する等してゆとりの時間を生み出し、周辺の散歩や買い物に日常的に出かけたり、外食を楽しむ等、利用者の気分転換を図っていく。	職員会議の中で、利用者の外出について話し合い、職員の勤務体制を工夫して、3人体制の時に、利用者と職員が日常的に外出できる時間を設け、職員のチームワークで、利用者の生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。